

第47回公開技術講座開催のご案内

(統一テーマ「サステナブル社会に貢献する高機能化技術の最近の進歩」)

一般社団法人
エポキシ樹脂技術協会

エポキシ樹脂は、塗料分野、電気電子分野、土木・建築・接着剤分野など様々な分野で活用され、今後、デジタル社会を支える主要な産業資材として、ますます発展が期待されております。

そこで、弊協会では「サステナブル社会に貢献する高機能化技術の最近の進歩」を統一テーマとして、第47回公開技術講座を対面およびオンラインによるハイブリッドセミナー形式にて開催することになりました。

エポキシ樹脂に直接関わる方々を初めエポキシ樹脂に関連する業務に携わっておられる方々には、エポキシ樹脂技術に関して、より広範な情報を取得しさらに理解を深めていただき、実際の業務に生かしていただく絶好の機会と考えます。奮ってご参加ください。

開催日：2024年8月7日(水) 8月8日(木)

開催形式：対面およびオンラインによるハイブリッドセミナー形式

(会場：関西大学東京センター 添付資料をご参照ください)

プログラム：統一テーマ「サステナブル社会に貢献する高機能化技術の最近の進歩」

2024年8月7日(水)

時間	テーマ	講師
10:00~11:00	半導体封止材の基礎技術と最近の開発動向 半導体封止材の基礎技術と最近の開発動向に関して、(株)レゾナックの取り組みとともに紹介する。	(株)レゾナック エレクトロニクス事業本部 開発センター 封止材料開発部マネージャー 中村 真也 氏
11:00~12:00	磁気泳動法及び粒径測定セル“ナノメジャー”による微粒子分析 (株)カワノラボは大阪大学分析化学研究室ベンチャーで、新しい粒子分析法開発に取り組んでいる。その中でナノメジャーと磁気泳動法につき紹介する。	(株)カワノラボ 代表取締役 理学博士 河野 誠 氏
12:00~13:00	<昼休み休憩>	
13:00~14:00	成形材料としてのエポキシ樹脂複合材料 射出成型可能なエポキシ樹脂複合材料の特徴と用途について紹介する。	クスターテクノロジー(株) 開発本部 商品企画部 課長代理 赤松 直樹 氏
14:00~15:00	電子材料向けエポキシ樹脂の紹介 半導体パッケージの微細配線化、薄型化、多層化および低伝送損失化をターゲットとした、半導体封止材および絶縁材料向けエポキシ樹脂の開発について紹介する	三菱ケミカル(株) スペシャリティマテリアルビジネスグループ アドバンスドソリューション統括本部 主任研究員 西村 雅翔 氏
15:10~16:10	半導体パッケージ/チップレットの技術動向とポリマ材料への期待 半導体パッケージ/チップレットの最新技術動向を紹介すると共に半導体産業が重視している (PPAC; Power, Performance, Area, Cost) に触れ、ポリマ材料への期待を述べる。	東京大学大学院研究科 付属システムデザイン研究センター 特任研究員 工学博士 山本 和徳 氏

2024年8月8日(木)

時間	テーマ	講師
9:30~10:30	結合交換を利用したリサイクル性エポキシ樹脂 結合交換可能なユニットを架橋網目内に含む機能性樹脂（ビトリマー）について、特にエポキシを利用した設計を紹介する。	名古屋工業大学 大学院工学研究科 助教 工学博士 林 幹大 氏
10:30~11:30	カーボンニュートラルとエポキシ樹脂の未来：200°C以上の耐熱性とリサイクル性を備える革新的なエポキシ樹脂硬化剤の基本技術の紹介 持続可能な素材革新によって、エポキシ樹脂の未来がどのように変わるのか、DIC(株)の取り組みを3つの視点から議論する。	DIC(株) R&D 統括本部 シニアサイエンティスト 工学博士 有田 和郎 氏
11:40~12:40	高感度 X 線位相 CT による樹脂材料の 3 次元 μm 構造観察 密度差の小さな樹脂複合構造を実験室系の X 線位相 CT でスキャンし、ミクロンオーダーの 3 次元構造の可視化、構造特徴の評価を行った。	(株)リガク X 線研究所先端解析技術研究部 グループ マネージャー 工学博士 武田佳彦氏 氏
12:40~13:30	<昼休み休憩>	
13:30~14:30	エポキシ樹脂をマトリックス樹脂とした CFRP リサイクルの現状とリサイクル炭素繊維の活用について 現在 CFRP 中のマトリックス樹脂はエポキシ樹脂がほぼ大半を占める。熱硬化性樹脂のエポキシ樹脂はリサイクル性が悪い等の問題が指摘されてきたが実際はそうでもない。リサイクル現場の現状と再生した炭素繊維の利活用方法について紹介する	(株)ミライ化成 循環型 CFRP 開発部 主任研究員 円子 春菜 氏
14:30~15:30	国内洋上風力発電の現状と今後 今後導入拡大が期待される国内洋上風力発電の現状と今後について解説する。また洋上風力発電で用いられる部品の主材料の1つであるエポキシ樹脂についても解説する。	ホライズン・オーシャン・マネジメント(株) 事業開発部長 細田 泰宏 氏
15:40~16:40	自動車用高圧水素タンクの CFRP 技術 自動車に適用される高圧水素タンクは CFRP の適用によって成立する構造物である。その実情と将来に向けての課題などを紹介する。	名古屋大学 ナショナルポジットセンター 特任教授 工学博士 漆山 雄太 氏

参加資格 : 特に弊協会会員に限定するものではありません。一般の方も参加可能です。

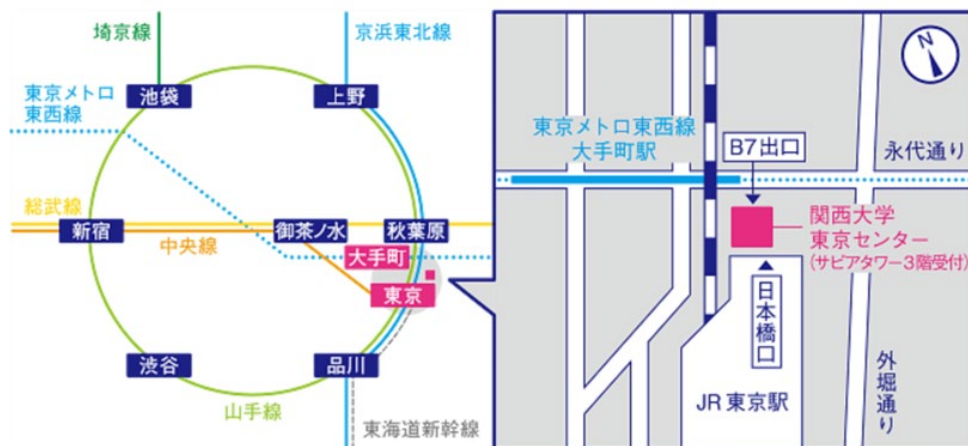
受講料 :

受講料（消費税込み）	
会員*	18,000 円
非会員	35,000 円

* 受講料につき正会員、特別会員 1名、維持会員 2名、特別維持会員 3名までは無料です。

関西大学東京センターについて

<交通アクセス>



〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー9階

TEL.(03)3211-1670(代)

お申込みの要領について

お申込み方法 本案内状の申込書に必要事項を記載の上、弊協会宛に電子メールまたはFAXにてお申込みください。（同様な内容を、電子メールでお送り頂いても結構です。）これを受けて、弊協会より受講の可否をご連絡いたします。可の場合には、受講料の請求書を郵送いたします。受講料のご納金を確認後、領収書を郵送いたします。

対面受講については会場の都合により、人数に制限があります（約70名）。応募が人数制限を超えましたら受付を打ち切りオンライン受講にご変更いただきます。

今回の対面受講ではお弁当は用意しておりません。ただし、会場へのお弁当持ち込み、食事は可能です。

<締切日> 2024年8月2日

<申込先> E-mail: jsertadm@epoxygk.jp FAX 03-3235-9012

〒162-0842 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-2 タイホービル102

一般社団法人 エポキシ樹脂技術協会 TEL 03-3260-1721

<振込先> みずほ銀行 飯田橋支店 普通口座 3072683 一般社団法人 エポキシ樹脂技術協会

<オンライン受講にあたって>

①視聴に必要なURLおよびテキストは、開催前日までにご参加の方へメールでご案内します。②URLはセミナーに参加する方のみ利用可能とし、再配布を禁止します。③受講者は、動画を録画・キャプチャーすること、SNSなどへのアップも禁止します。もし、発見した場合、事務局は削除を要求できることとします。④セミナーの内容や受講者の個人情報などはセミナー内のみとし、口外しないでください。システムトラブルなどにより、画像・音声に乱れが生じた場合も再送信や返金はできませんので、予めご了承ください。音声、画像は受講者でご調整ください。⑤配信中、異常と思われる接続を発見した場合、予告なく切断することがあります。⑥接続環境はパソコン、有線またはWi-Fiのインターネット環境が推奨です。⑦このセミナーの運営事務局を担当する、株式会社サークルよりご連絡をいたしますので、ドメイン名 (@thecircle51.com) からのメールを受信できるようにしてください。

「第47回公開技術講座」申込書

受講者ご氏名	貴社名・所属部課	E-mail アドレス	対面受講	オンライン受講

請求書・領収書 送り先	(〒) 住所 TEL : FAX :	受講料 円	銀行振込予定日 みずほ銀行飯田橋支店 2024年 月 日
----------------	--	--------------	------------------------------------

JSERT

一般社団法人 エポキシ樹脂技術協会
〒162-0842 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-2 タイホービル102号
TEL (03) 3260-1721 FAX (03) 3235-9012
E-mail epoxygk@nifty.com
<https://epoxygk.jp>